

機能化学品事業

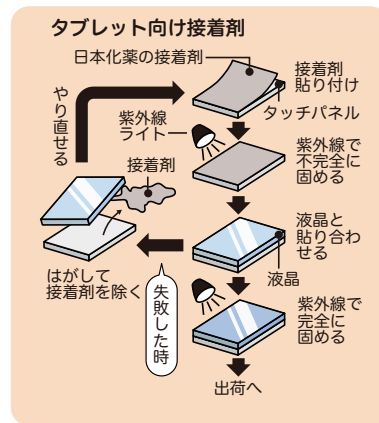
TOPIC タッチパネル・液晶の貼り合せ技術「KSPシリーズ」の開発

日本化薬はタブレット(多機能携帯端末)のタッチパネルと液晶パネルを貼り合わせる工程で、製品の歩留まり※1を向上させた無溶媒系のアクリル系接着剤「KSPシリーズ」を開発しました。

「KSPシリーズ」は紫外線を当てると固まるアクリル系接着剤です。タッチパネル側に「KSPシリーズ」を薄く塗布し紫外線を短時間当てて仮硬化後貼り合わせることで、気泡やホコリ等

の異物混入が発生した場合にタッチパネルと液晶パネルを再生できるような剥がして貼り直すことができ、上手く貼れたものだけに紫外線を当て完全に固めます。

これにより同工程での歩留りを従来比で約3割向上※2させ、不良品廃棄部材を大幅に減らし省資源化に貢献できます。無溶媒系接着剤は環境と人にやさしい製品です。



※1【歩留り】原料(素材)の投入量から期待される生産量に対して、実際に得られた製品生産数(量)比率。

※2【従来比で約3割向上】社内比較。